

第110回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題・解答

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現	金	当	座	預	金	受	取	手	形	売	掛	金											
備	品	前	払	金		未	収	入	金	支	払	手	形										
建	物	前	受	金		仮	受	消	費	税	仮	払	消	費	税								
資	本	金	利	益	準	備	金	別	途	積	立	金	貯	蔵	品								
未	払	金	備	品	減	価	償	却	累	計	額	建	設	仮	勘	定	修	繕	費				
売	上	手	形	売	却	損		有	価	証	券	売	却	益			固	定	資	産	除	却	損

- 相良商店は、建物の修繕と改修の工事を行い、代金 ¥ 5,000,000 は月末に支払うこととした。なお、工事代金のうち ¥ 3,000,000 は建物の耐用年数を延長させる支出であり、残額は定期修繕のための支出である。
- (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
- (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
- (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
- 株犬童商事は、平成 20 年度期首に、設備更新のため、保有する備品（取得原価 ¥ 1,000,000 、減価償却累計額 ¥ 500,000 、間接法により記帳）を除却した。この備品の処分価値は ¥ 100,000 と見積もられた。

・解答

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	建 物	3,000,000	未 払 金	5,000,000
	修 繕 費	2,000,000		
5	備品減価償却累計額	500,000	備 品	1,000,000
	貯 蔵 品	100,000		
	固定資産除却損	400,000		